

福岡都市圏広域行政事業組合

平成26年度 流域連携基金事業 実施レポート



流域連携基金事業
10周年記念特集
「10年の歩み」



交流推進

地域振興支援

森林保全支援

環境対策支援



福岡都市圏の水道水の
約3分の1は筑後川の水です

ごあいさつ

福岡市・筑紫地域・糟屋地域・宗像地域・糸島市を圏域とする福岡都市圏の17市町で設立した福岡都市圏広域行政事業組合は、圏域に共通する行政課題に対応するため、様々な事業を共同で実施しています。

福岡都市圏には現在約250万人の住民が暮らしていますが、私達の生活に欠かせない水道水の約3分の1は、筑後川から取水した水です。このため、当事業組合では、平成17年4月に「流域連携基金」を設置し、交流推進事業や地域振興・森林保全・環境保全を支援する事業を通じて、筑後川流域の住民の皆さんと交流・連携し、相互理解を深めてきました。

平成26年度は、この基金事業を始めて10年の節目の年に当たるため、これまでの10年を振り返り、今後10年間の取り組みの方向性を定めました。また、筑後川のめぐみフェスティバルを「流域連携基金事業10周年記念」として実施し、特設コーナーを設けるなど充実した内容で、基金事業の一層の浸透を図りました。

福岡都市圏の住民の皆さんには、これからも筑後川への「感謝」の気持ちを忘れずに、水を大切に使っていただくとともに、森や川を守り育てる活動に積極的に関わっていただくことを期待しております。

今後とも、筑後川の水源地域・流域との交流・連携を積極的に進めてまいりますので、皆様方のご理解となお一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

平成27年3月



福岡都市圏広域行政事業組合
管理者
高島 宗一郎

一 目 次

流域連携基金事業10周年記念特集

流域連携基金事業10年の歩み	2~4
福岡都市圏共通の水資源開発関連年表	5
交流推進事業	
福岡都市圏「水」キャンペーン2014	
ありがとう「水」ふれあい交流会	6
街頭キャンペーン	7~8
かつぱリング事業	9~12
筑後川のめぐみフェスティバル	13~14
茶摘み体験 in うきは市	15
家族で満喫！水源地“椿ヶ鼻”	16
200海里の森づくり植樹交流会	17
水郷ひたの森づくり	18
有明海クリーンアップ作戦	19
筑後川河川美化「ノーポイ」運動	19

森林保全支援事業

水源林整備促進支援事業	19
地域振興支援事業	
水源地“大山”体験事業	20
水源地域公共研修施設利用促進事業	20
環境対策支援事業	
環境対策支援補助金交付団体	21
流域連携基金審議会	22
流域連携基金条例・施行規則	22
流域連携基金イメージソング	裏表紙
平成26年度流域連携基金事業実施場所	裏表紙
福岡都市圏広域行政事業組合構成	裏表紙



流域連携基金事業10年の歩み

平成17年度～平成26年度

福岡都市圏は水道水の約3分の1を「筑後川」に依存しています
～コップ3杯に1杯は筑後川の水～

平成17年4月

福岡都市圏広域行政事業組合「流域連携基金」設置
福岡地区水道企業団と
「福岡都市圏流域連携基金事業の実施に関する協定書」を締結

流域連携事業とは

福岡都市圏=《交流・連携・相互理解》=水源地域・流域

4本柱

交流推進 地域振興支援 森林保全支援 環境対策支援

対象地域：福岡都市圏共通の水源地域及びその流域（有明海を含む）

交流推進

平成17年度～

福岡都市圏「水」街頭キャンペーン

交流推進

平成17年度～

ありがとう「水」ふれあい交流会

交流推進

平成17年度～

かつぱリング事業
(福岡都市圏筑後川流域交流推進事業)



交流推進

平成17年度～

ありがとう「水」交流物産展



交流推進

平成17年度～

200海里の森づくり植樹交流会



交流推進

平成17年度～

筑後川河川美化「ノーポイ」運動
(都市圏職員参加)

交流推進

平成17年度～

有明海クリーンアップ作戦
(都市圏職員参加)

交流推進 平成17年度～

筑後川フェスティバルへの負担金の支出



- 平成21年度 福岡市にて“ありがとう「水」交流物産展”と同時開催
- 平成22年度 「水源地く九重」に植樹し隊で都市圏住民がフェスティバルに参加
- 平成23年度 「屋形船からみる筑後川探訪」で都市圏住民がフェスティバルに参加
- 平成25年度 「筑後川源流探訪in南小国町」で都市圏住民がフェスティバルに参加

地域振興 平成17年度～

小学生自然体験事業「自然とふれあおうin朝倉」 (朝倉市「たかき清流館」にて)

地域振興 平成17～25年度

たかき清流館「秋の収穫祭」

- 平成22年度 「秋の朝倉水源地めぐり」に名称変更



地域振興 平成18年度～

水源地研修施設利用助成を開始 …「たかき清流館」(朝倉市)・「ひびきの郷」(日田市)

森林保全 平成18年度～

日田市(大山ダム)と共同で 「水源林整備促進支援事業」を開始

環境対策 平成18年度～

環境保全活動団体への 「環境対策支援補助金」の交付を開始

地域振興 平成18年度

グリーンツーリズム事業 (日田市大山町「ひびきの郷」にて)

- 平成23年度 「水源地“大山”体験事業」に名称変更

森林保全 平成19年度～

朝倉市(寺内ダム)と共同で 「水源林整備促進支援事業」を開始

環境対策 平成19年9月

「水」を守る人たちの活動発表会

平成20年11月

流域連携基金キャラクターを公募・決定 …応募作品 294点

環境対策 平成20年12月

【受賞者】 中村公正さん

- 【コンセプト】**
水の妖精をイメージして、今まさに水面より飛び出し、羽ばたき出した姿をイメージ。羽ばたき、動きのイメージは、福岡都市圏と流域との交流をイメージ。

環境対策 平成20年12月

筑後川の今と未来を考えるシンポジウム ～筑後川・有明海に「今」私たちができること～



平成21年7月



流域連携基金キャラクターの「愛称」を公募・決定 … 1000点を超える応募

【愛称】 ちっこりん 【受賞者】 西谷美鈴さん
【命名理由】 筑後川(ちっこがわ)+ 森林(しんりん) そして連携の輪(りん)
ちっこい水の妖精が、PR親善大使として活躍してくれることを期待します

環境対策

平成21年11月

交流推進

平成22～24年度

環境対策シンポジウム 「筑後川ゆらゆいバスツアー」



森林セラピートラベル in うきは市

平成22年7月

流域連携基金イメージソング「筑後川にて」を制作

【作詞・作曲・歌】 加藤淳也(那珂川町出身)



交流推進

平成22年度～

水郷ひたの森づくり



環境対策

平成23年3月

環境保全サポーターの集い「森や川のことを語ろう会」



交流推進

平成23年度～

家族で満喫!水源地“椿ヶ鼻”



環境対策

平成23～24年度

水源地“九重”で自然を考える



地域振興

平成24年度～

水源地研修施設利用助成の対象施設を追加 …「椿ヶ鼻ハイランドパーク」(日田市)



平成24年8月

九州北部豪雨で被災した筑後川流域8市町に「災害見舞金」を支給

【福岡県】久留米市 柳川市 朝倉市 八女市 筑後市 うきは市 広川町
【大分県】日田市

平成24年8月

福岡都市圏広域行政事業組合が「水資源功績者表彰」 (国土交通大臣表彰)を受賞

受賞理由: 水資源の重要性をよく認識し、
公共の精神をもって、多年にわたり、
水源地域の活性化及び水資源の保全に尽力



森林保全

平成25年度～

うきは市(合所ダム)と共同で「水源林整備促進支援事業」を開始



環境対策

平成25年6月

水源地“うきは”つづら棚田石積み体験 ～つづら棚田再生を考える～



平成25年度～

福岡都市圏の小学生(4～6年生)約7万人に 「水」の啓発チラシを配布



交流推進

平成26年5月

茶摘み体験 in うきは市



平成26年7月

「流域連携基金事業の今後の取り組み」を決定

4つの方向性

平成27年度以降の10年間の取り組みの方向性等を決定

I 情報発信と啓発の充実・強化

- * 幅広い対象(住民・国内外)への積極的な情報発信による事業の浸透
- * 水の大切さや森を守り育てる意義等に関する啓発の強化

III 主題的・継続的に活動する団体への支援

- * 基金事業の終了を見据えた団体間の連携支援

II 子どもや若者を対象とする取り組みの強化

- * 将来を担う子どもに対する取り組みの充実
- * 大学生をはじめとする若者の事業への参加促進

IV 事業の効果的な実施のための仕組みの導入

- * 事業効果の定期的な検証や公募事業の拡充



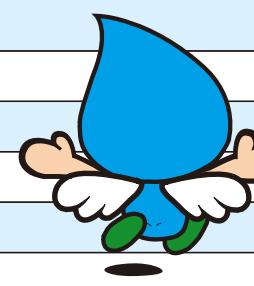
平成26年10月

流域連携基金事業10周年を記念して



福岡都市圏共通の水資源開発 関連年表

昭和36年11月	水資源開発促進法の公布施行
昭和39年10月	水資源開発促進法に基づく水資源開発水系への筑後川水系の指定
昭和41年 2月	筑後川水系水資源開発基本計画の決定
昭和48年 6月	福岡地区水道企業団の設立
昭和49年 7月	福岡導水事業の閣議決定
昭和50年 4月	江川ダム(朝倉市)管理開始
昭和51年12月	福岡導水の工事着工
昭和53年 5月	異常渴水による給水制限開始 … 昭和53年5月20日～昭和54年3月24日(287日間)
6月	寺内ダム(朝倉市)管理開始
昭和55年 6月	下水処理水供給開始(福岡市中央区天神地区)
昭和58年 4月	福岡導水の完成
11月	筑後川からの受水開始
昭和60年 4月	筑後大堰(久留米市)管理開始
平成 6年 4月	合所ダム(うきは市)管理開始
8月	異常渴水による給水制限開始 … 平成6年8月4日～平成7年5月31日(295日間)
平成11年 3月	福岡導水・山口調整池(筑紫野市)完成
4月	海水淡水化施設整備事業に着手
平成14年 7月	鳴淵ダム(篠栗町)管理開始
平成17年 6月	海の中道奈多海水淡化センター(福岡市)供用開始[最大5万m³/日]
平成25年 4月	大山ダム(日田市)管理開始
平成29年度	五ヶ山ダム(那珂川町)完成予定



福岡都市圏「水」キャンペーン2014

ありがとう「水」ふれあい交流会

実施日 平成26年8月7日

実施場所 福岡タワー、海水淡水化センター 他

玖珠町(37名)と福岡都市圏(43名)の小学5・6年生が、福岡タワーや海水淡水化センター(まみずピア)、マリンワールド海の中道での交流会やクイズ大会、施設見学を通して、水の大切さを学びながら交流を深めました。

参加者の声

玖珠町

私たちの玖珠川が、実はすごくたくさんの人々の生活に役立っていることを知り、川をもっと大事にしようと思いました。

保護者の声

都市圏

あたりまえに使っていた水がすごく大切だと知り、普段は考えたことがなかったのですぐ勉強になりました。

玖珠町

福岡県のお友だちとの交流は楽しく、玖珠川の水の3分の1を福岡都市圏で使っていることを話してくれました。

都市圏

海苔を持ち帰り、ダムのこと、水の大切さ、友達との交流、海水が真水になる素晴らしい話をしていました。

福岡タワー

手作り名刺交換会の後、玖珠町や福岡都市圏・筑後川に関する班別クイズ大会を行いました。展望室でも、景色を眺めながらクイズに挑戦しました。



まみずピア

海水淡水化の仕組みを学んだ後、施設を見学しました。「海水淡水化水」と「水道水」の飲み比べです。



マリンワールド

楽しみにしていたイルカ・アシカショーや、施設内を見学しました。



福岡都市圏「水」キャンペーン2014

街頭キャンペーン

- 実施日 平成26年8月1日
- 実施場所 福岡都市圏各市町

福岡都市圏の各市町では「水の週間」にあわせ、市・町長をはじめ職員308名が住民に福岡都市圏「水」キャンペーン2014のチラシと有明海産「福岡のり」を配付しながら、「水をたいせつに」の呼びかけを行いました。(都市圏全体で20,000部配布)



実施日/平成26年8月1日
実施場所/JR二日市駅、西鉄二日市駅、
西鉄朝倉街道駅、JR原田駅
実施者/市長、環境経済部長、上下水道工務課長、
上下水道料金総務課長、事務局長、事務局次長兼総務課長、
事務局次長兼工務課長、総務課長補佐



実施日/平成26年8月1日
実施場所/西鉄春日原駅前、JR春日駅前
実施者/市長、副市長、総務部長、
行政管理課長



実施日/平成26年8月1日
実施場所/イオン大野城
実施者/市長、上下水道局長



実施日/平成26年8月1日
実施場所/ルミエール太宰府店、西鉄五条駅、
西鉄都府楼前駅
実施者/市長、上下水道部長、
上下水道課長、施設課長



実施日/平成26年8月1日
実施場所/JR博多南駅、サニー那珂川中原店、
エフコープ那珂川店
実施者/町長、副町長、総務部長、
経営企画課長



実施日/平成26年8月1日
実施場所/西鉄春日原駅、JR春日駅、
JR博多南駅
実施者/企業長(那珂川町長)、局長、浄水課長、
総務課長、料金課長、施設課長、総務課主幹



古賀市
実施日/平成26年8月1日
実施場所/サンリブ古賀店、ルミエール古賀店、
イオンスーパーセンター古賀店、JR古賀駅
実施者/市民部長、教育部長、保健福祉部長、
建設産業部長、水道課長



宇美町
実施日/平成26年8月1日
実施場所/宇美町役場庁舎前、JR宇美駅前
実施者/副町長、上下水道課長



粕屋町
実施日/平成26年8月1日
実施場所/JR長者原駅、イオン福岡店
実施者/町長、副町長、部長、課長



志免町
実施日/平成26年8月1日
実施場所/JR筑紫口
実施者/市長、九州地方整備局企画部長、河川部長、
福岡県水資源対策長、福岡地区水道企業団企業長、
福岡市水道事業管理者、水道サービス公社理事長



須恵町
実施日/平成26年8月1日
実施場所/西友志免店、ザ・ビッグ福岡空港東店、ハローデイ志免店、
マリーズ志免店、イオン福岡東店、マルキヨ志免店
実施者/副町長、課長、課長補佐、新規採用職員



新宮町
実施日/平成26年8月1日
実施場所/JR新宮中央駅、JR福工大前駅
実施者/町長、副町長、上下水道課長、
上下水道課長補佐



篠栗町
実施日/平成26年8月1日
実施場所/JR篠栗駅
実施者/町長、上下水道課長



久山町
実施日/平成26年8月1日
実施場所/トリアス久山
実施者/副町長



宗像地区事務組合(宗像市)
実施日/平成26年8月1日
実施場所/道の駅むなかた
実施者/副組合長(宗像市長)



宗像地区事務組合(福津市)
実施日/平成26年8月1日
実施場所/イオンモール福津
実施者/市長、上下水道部長、水道課長、
下水道課長、業務課長、水道課長補佐、
下水道課長補佐



糸島市
実施日/平成26年8月1日
実施場所/イオンスーパーセンター志摩店、
JR筑前前原駅、JR波多江駅
実施者/市長、上下水道部長、水道課長、
下水道課長、業務課長、水道課長補佐、
下水道課長補佐

かっぱリング事業(筑紫地域)

かっぱリング2014「水の学習会」と「交流キャンプ」《 筑紫地域 》

春日市と日田市の子どもたちが、施設見学を通じ「水」の大切さを学ぶとともに、キャンプや野外炊飯、スポーツなどの活動を通して、交流・親睦を深めました。

《水の学習会》

- 実施日 平成26年6月14日
- 実施場所 春日市ふれあい文化センター旧館 学習室3
- 参加者 春日市児童13名

春日市の子どもたちは、事前に日田市の概要や「水」の作られ方を学ぶ学習会に参加しました。



《交流キャンプ》

- 実施日 平成26年7月19日・20日
- 実施場所 福岡市東区(青少年海の家、マリンワールド海の中道、まみずピア)
- 参加者 春日市 児童22名・日田市 児童21名・大人12名 計55名

福岡都市圏

春日市 須玖小学校 6年
村上 詩風さん

まみずピアでは、色々な仕組みを見て、水は大切なことを改めて思いました。二日間で、日田市の子どもたちととても仲良くなりました。すてきな思い出がでて良かったです。また、日田市の友達と会いたいです。

筑後川流域

日田市大山町 大山小学校 5年
中嶋 麻衣さん

まみずピアに引いてきた海水が、真水になって私たちが飲める水になるのはすごいと思いました。春日市の人と友達になれたし、野外炊飯でも、色々な活動で協力できたので良かったです。また、春日市の人と交流したいです。

担当者の声



春日市
行政管理課
榎田 正治さん

子どもたちは初対面にも関わらず、活動の中ですぐに打ち解け、協力して様々な活動に取り組んでいました。子どもたちの書いた感想文では、学習会や施設見学を通して、自分たちが当たり前に使っている「水」を確保するために、こんなにも長く、大掛かりな事業が必要だということを理解できたようです。最後に、日田市大山町公民館の皆さん、春日市子ども会育成会連絡協議会の皆さんには、当事業を快くお引き受けいただき、事業に対するアイデアや当日の運営面で多大なるご支援、ご協力いただきましたことを心から感謝申しあげます。



●野外炊飯
かまと係、食材係、道具係に分かれて、ピーフシチューを作りました。ご飯の後の後片付けでは、厳しい点検もありましたが皆で協力して全ての班が合格をもらいました。

●クバーラ
クバーラとは、マダガスカルの鬼ごっこのような遊びです。チームワークを發揮し、皆良いプレーを見せていきました。

かっぱリング事業(宗像地域)

勝浦小・姫治小かっぱリング in 勝浦《 宗像地域 》

- 実施日 平成26年7月28日・29日 ■実施場所 福津市立勝浦小学校
- 参加者 うきは市(姫治小)24名(児童15名・スタッフ9名)
福津市(勝浦小)113名(児童73名・スタッフ40名) 計137名

筑後川水系の姫治川が校舎の横を流れる姫治小学校(うきは市)と海が近い勝浦小学校(福津市)の児童が勝浦小学校で水の大切さを学び交流しました。

参加者の声

筑後川流域

うきは市 姫治小学校 4年
立石 弦也さん

はんの人が、とてもやさしくて、すぐに友達とかになれたので、よかったです。いつもたいけんしないことをさせてもらつたから、うれしかったです。勝浦小・姫治小かっぱリングがずっとつづいてほしいです。

福岡都市圏

福津市 勝浦小学校 6年
安達 莉さん

2日間のいろんな活動・体験を通して姫治小の人と仲よくなれたり、協力できました。おたがいの学校の良さを知り楽しむことができて良かったです。

担当者の声



出会いの会で「筑後川にて」を一緒に歌うとすぐに打ち解け、いろいろな体験を協力して思いっきり楽しんでいました。

宗像地区事務組合総務課
堤 理絵さん



かっぱリング事業(宗像地域)

かっぱリング in ちくご川《宗像地域》

実施日 平成26年10月5日 実施場所 久留米市「石橋財団櫛原記念館」
参加者 久留米市他75名 宗像市他55名 計130名

宗像地域と久留米市の子どもたちが、久留米市にて交流。お互いのステージを披露しあい、グループに分かれてレクリエーション等を楽しみ交流を深めました。流域連携基金テーマソング「筑後川にて」と一緒に歌い踊ることにより、水の恵み筑後川の恵みの大切さを学びました。

参加者の声

筑後川流域

久留米児童合唱団
田中 咲良さん

今回かっぱリングに参加して、他の合唱団の方とは交流したことがあつたけど、ダンス教室の方との交流は初めてでした。今回のかっぱリングがなかつたらぶん一緒にステージに立つことはなかつたと思うので、貴重な経験ができて良かったです。リズミックダンスのみなさんは本当に上手で表情もよくて、学ぶところがたくさんありました。

福岡都市圏

リズミックダンス教室
板谷 知美さん

私は、くるめの人は歌だけだと思っていたけど、ダンスやひょうじょうもすごく上手だったのでびっくりしました。ちくご川は思ったより大きかったので、「広っ」と思いました。またきかいがあつたら交流したいです。

担当者の声



宗像地区事務組合総務課
堤 理絵さん

レクリエーションですぐに打ち解け、お互いのステージを見て驚き、あつという間の一一日でした。宗像の子どもたちは筑後川をはじめて見る子が多く、大きな川に驚いていました。



「かっぱリング」とは？

福岡市を除く福岡都市圏の地域を4つの地域(筑紫地域、糟屋地域、宗像地域、糸島市)に分け、文化やスポーツ、水源地域での植樹などを通じて、筑後川流域と福岡都市圏の地域又は自治体単位で行う住民同士の交流事業(福岡都市圏筑後川流域交流推進事業)を「かっぱリング」と呼んでいます。



「かっぱリング」の由来

「かっぱ」で代表される筑後川と交流の輪(リング)を広げ、筑後川流域と福岡都市圏市町の「カッピング」(2つのものの組合せ)を進めることを込めて「かっぱリング」と名付けました。

かっぱリング事業(糟屋地域)

第17回 糜屋地区中学生地域交流サッカー新人大会《糜屋地域》～17th Liga de Animo～

実施日 平成26年8月30日・31日 実施場所 糜屋地区7会場(須恵中・古賀中・古賀東中・古賀北中・宇美南中・新宮中・久山中)
参加者 42チーム 約1,100名 筑後川流域7チーム 糸島市3チーム 宗像地区4チーム
筑紫地区3チーム 福岡市4チーム 佐賀県他3チーム 糜屋地区18チーム

日ごろ、交流の少ない筑後川流域と福岡都市圏の中学生サッカーチームが、「水」を通じた「かっぱリング事業」で交流を深め、青少年の技術向上と健全な心身の育成を図るため、糜屋地区の中学校7会場に分かれて、交流サッカーリーグ戦を開催しました。また、開会式では福岡都市圏の水道水の約3分の1は筑後川に依存していることなどを学びました。

参加者の声

筑後川流域

江南中学校 田中 啓志さん
福岡都市圏筑後川流域かっぱリングサッカー大会に呼んでいただきありがとうございました。普段は対戦できないチームと試合ができる、とてもいい経験になりました。今大会では優勝はできませんでしたが、来年の大会では、良い結果が出せるように、毎日の練習を全力でがんばっていきたいと思います。

筑後川流域

江南中学校 中野 涼太さん
8月30、31日にかっぱリングサッカー大会に参加させていただきました。この2日間で自分自身の課題、そしてチーム全体の課題が見つかりました。この貴重な経験をいかして、日々の練習を大切に、個人の成長、チームの成長を目指していきたいと思います。そして、来年呼んでいただいた時には、前より成長したと言われたいと思います。

福岡都市圏

須恵中学校 東 龍志さん
僕たちは、新チームで初めての大会に出場しました。他チームに比べ、僕たち須恵中は、人数もぎりぎりです。部員はサッカー経験が無く部活に入り、一年過ぎてやっとバスも回り、形になり、楽しくできるようになってきました。今回の試合で、僕は勝ち負けよりもチームみんなで最後のぎりぎりまで諦めない気持ちで精一杯やる事が大事なんだと思いました。

福岡都市圏

須恵中学校 原田 應次郎さん
僕は、須恵町が会場となる大会があると聞いた時、心配でした。なぜなら、僕達のチームの部員は11人しかいないからです。しかし、みんな勝つ気持ちでサッカーをしました。みんながんばつて、チーム初の1点を入れることができました。しかし、1勝もできませんでした。この悔しさをバネにしっかり練習し、次の大会では勝ち進んでいきたいです。



須恵町上下水道課
黒木 利信さん

担当者の声

今回の大会は、二日とも晴天に恵まれ、強い日差しの中、全試合が行われました。子どもたちのサッカーにかける情熱とそれをベンチで支える先生たちの熱のこもった指導により、気迫あるチームプレイが繰り広げられ、試合に引き込まれました。水とサッカーのつながりにより開催されたこの大会により、筑後川流域の子どもたちや先生たちとの交流が進み、筑後川の水への感謝の気持ちが深まつたようです。これからもこのつながりを大切にして、交流が深まっていくことを期待します。最後にこの大会の開催に際して、ご協力をいただいた皆様に心より感謝申し上げます。

かっぱリング事業(糸島市)

第15回 糸島市・日田市上津江町「もり」の交流会《糸島市》

実施日 平成26年10月23日 実施場所 大分県日田市上津江町(上津江フィッティングパーク入口)
参加者 糸島地域7名、日田市上津江地域4名 計11名

10月12日(日)に糸島市と日田市上津江町の児童・保護者他、総勢109名で「もり」の交流会を行う予定でしたが、台風19号の影響により止むなく中止となりました。10月23日(木)は、糸島市職員7名で上津江へ行き、植えた樹木の下草刈りを行いました。天候にも恵まれ、糸島、上津江町の職員同士協力して無事終えることができました。これまで植えた樹木も、順調に成長していました。



植樹地紹介看板を設置しました。



下草刈りを行った上津江フィッティングパーク入口には、平成24年度、筑後川源流プロジェクト会議(地元自治体、河川管理者、NPOなどで構成)により源流の碑と流域の説明看板が設置されており、筑後川の様々な魅力が紹介されています。



糸島市
上下水道部水道課
深海 美菜子さん

担当者の声

10月12日の「もり」の交流会は台風19号の影響により、止むなく中止となってしまいました。今年度初めてダム見学を行う予定だったこともあり大変残念でしたが、10月23日実施した下草刈りは、天候に恵まれ、上津江町職員の方のご協力のもと、無事終えることができました。また、過年度に行つた植樹の趣旨や内容を説明した植樹地紹介看板の設置を行いました。今回参加申込みして頂いた皆様、関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。来年度はぜひ交流会を実施し、水について考えるきっかけ作りができます。

流域連携基金事業10周年記念 筑後川のめぐみフェスティバル

実施日 平成26年10月25日・26日
実施場所 福岡市役所ふれあい広場

福岡都市圏で使用する水道水の約3分の1を頼っている筑後川の流域住民との交流推進を目的としたフェスティバルを、26年度は「流域連携基金事業10周年記念」として盛大に開催しました。

オープニング



物産コーナー



観光・物産品PRタイム&抽選会 13市町村参加



ちっこりんパーク



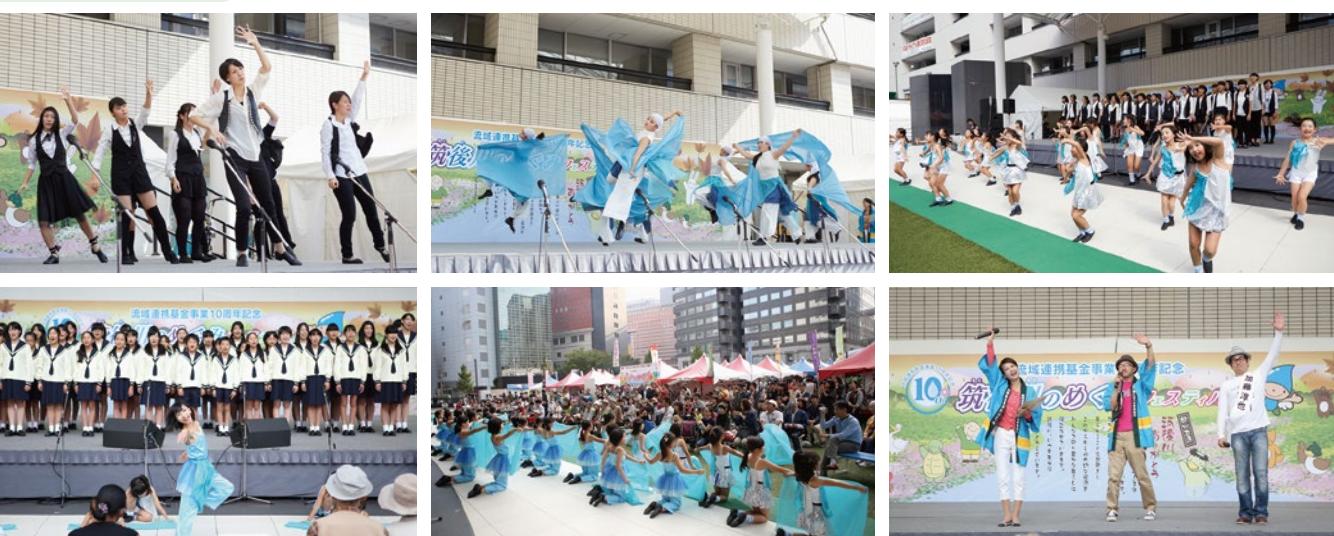
福岡市水源林ボランティアの会



ボートレース福岡



ステージイベント チームかつぱリング「久留米児童合唱団＆宗像リズミックダンス」



茶摘み体験 in うきは市

- 実施日 平成26年5月24日
- 実施場所 うきは市(長野水神社、妹川地区、調音の滝、巨瀬の源流セラピーロード、清水寺)
- 参加者 福岡都市圏の住民37名

長野水神社で筑後川と住民との歴史に触れ、茶摘みと茶葉の手もみ、森林セラピーを体験し、清水寺の清水湧水に接することで、豊かな筑後川流域の自然や文化、水の大切さを理解しました。

長野水神社

江戸時代、命を懸けて筑後川からの用水工事を行った5人の庄屋さんを祀った神社です。熊抱宮司さんから昔の筑後川の様子を聞きました。



茶摘み・手もみ体験

茶摘み体験は参加者が全員初めての体験でした。摘んだ茶葉はまず釜で炒ります。火を焚くのも杉の枝葉を使う古式に則った方法でした。炒った葉をムシロの上で揉み回す様に乾燥させます。とてもいい香りがしました。



清水寺

鎌倉時代からの名刹清水寺。ここには日本名水百選の一つ「清水湧水」があります。



調音の滝・森林セラピー

ほっこり弁当の昼食の後、森林セラピーロード「巨瀬の源流の散歩道」を散策しました。調音の滝ではマイナスイオンをいっぱい浴びました。



交流会スケジュール

8:00	福岡市役所出発 バス車中(都市圏の水事情ビデオ上映)
10:00	長野水神社 神社由来・大石壇の説明 うきは市妹川地区着
12:00	茶摘み・手もみ体験 昼食(ほっこり弁当)
14:00	調音の滝・森林セラピー 調音の滝発 清水寺湧水
15:00	道の駅うきは
16:30	福岡市役所到着

家族で満喫!水源地“椿ヶ鼻”

- 実施日 平成26年10月4日・5日
- 実施場所 日田市前津江町
椿ヶ鼻ハイランドパーク 大山ダム
- 参加者 福岡都市圏の親子(11家族36名)

大山ダム施設見学を通して水源地との関わりや水の大切さを理解しました。登山で山中の湧水を見学する一方、植樹体験・枝打ち体験を通して山を守ることの大切さを学びました。

交流会スケジュール

<1日目>	福岡市役所出発	<2日目>
10:00	大山ダム 概要説明・施設見学	朝食 植樹体験 枝打ち体験
12:00	椿ヶ鼻ハイランド パーク到着 各自昼食 開会式	昼食 閉会式 椿ヶ鼻ハイランドパーク出発 木の花ガルデン
14:00	釧路ヶ岳・御前岳登山 御前岳湧水を訪ねる	福岡市役所到着
18:50	夕食準備 夕食(バーベキュー) ナイトハイク	
20:00		



大山ダム見学



25年4月に管理開始した大山ダムを見学しました。



バーベキュー・ナイトハイク

夕食はバーベキュー、家族同士で交流しました。
ナイトハイクは月明かりの中、ハイランドパークを散策しました。



登山



釧路ヶ岳、御前岳を登山、縦走し、途中御前岳湧水を見学、自然と水源地を満喫しました。



御前岳湧水



ここから湧き出た水も筑後川に注ぎ、その一部は福岡都市圏でも使われるのです。

植樹体験

ツツジ、ツバキの苗木を「福岡都市圏の森」に植樹しました。



枝打ち体験

枝を切り落とすと暗かった森が明るくなりました。



200海里の森づくり植樹交流会

- 実施日 平成26年11月15日
- 実施場所 日田市中津江村鯛生金山 他
- 事業主催 200海里の森づくり植樹交流会実行委員会
- 参加者 太宰府市民34名、那珂川町民25名

水源涵養の森づくりを目指す事業に参加し、筑後川の源流となる鯛生金山の日田市所有山林に植樹を行いました。



植樹交流

モミジ・サクラ・ヨウコウザンなどの苗木約400本を植樹し、各々手づくりのネームプレートを下げました。



交流会スケジュール

8:00	那珂川町・太宰府市出発 バス車中(都市圏の水事情ビデオ上映)
10:00	鯛生金山到着 植樹会場へ・開会式
12:00	植樹交流 モミジ・サクラ トネリコ・ヨウコウザン
14:00	昼食交流
14:00	金山体験 砂金採り・金山入坑
16:00	閉会式 鯛生金山出発
18:00	太宰府市到着 那珂川町到着

金山体験

砂金採りや坑道入坑を体験しながら、鯛生金山の歴史などを学びました。



昼食交流

バーベキューをおいしくいただき、交流を図りました。



水郷ひたの森づくり

- 実施日 平成26年11月30日
- 実施場所 日田市萩尾市有林 他
- 参加者 福岡都市圏の住民72名

日田市主催「市民参加の森づくり」に福岡都市圏からも参加し、日田市民の方と一緒に筑後川への感謝を込めながら植樹しました。



植樹活動

ケンポナシ、ヤマザクラ、クヌギ、チャンチンモドキなど4種類の苗木約1,325本を植樹しました。福岡市水道局並びに福岡地区水道企業団からも苗木が贈呈されました。



交流会スケジュール

8:00	福岡市役所出発 バス車中(都市圏の水事情ビデオ上映)
10:00	開会式
12:00	植樹活動
14:00	昼食
14:00	豆田町 町並み散策
16:00	福岡市役所到着

豆田町

午後はあいにくの雨でしたが、天領時代の古い町並みが残る豆田町を散策しました。



有明海クリーンアップ作戦

- 実施日 平成26年8月18日
- 実施場所 柳川市久間田漁港
- 事業主催 國土交通省九州地方整備局
- 参加者 119名(うち福岡都市圏職員25名)

有明海沿岸4県が連携し、有明海の環境保全の大切さについて、理解を深めるための一斉清掃活動で、柳川市で行われた作業に福岡都市圏職員も参加し、早朝から作業を行いました。



筑後川河川美化「ノーポイ」運動

- 実施日 平成26年10月26日
- 実施場所 久留米市筑後川河川敷(開会式ー久留米市百年公園)
- 事業主催 筑後川・矢部川河川美化「ノーポイ」運動実施本部
- 参加者 1,430名(うち福岡都市圏職員26名)

筑後川河川敷で実施された清掃活動に福岡都市圏職員も参加し、総重量1,150kgのゴミが回収されました。



水源林整備促進支援事業

- 実施場所 日田市 ……「大山ダム」集水区域内
朝倉市 ……「寺内ダム」集水区域内
うきは市 ……「合所ダム」集水区域内

福岡都市圏共通の水源ダムがある地元自治体と共同で、ダム集水区域内の水源林の整備を行いました。日田市では間伐、うきは市では間伐と枝打ち、朝倉市では鹿防護柵設置と鹿被害跡地造林を行いました。



水源地“大山”体験事業

- 実施日 平成26年5月28日
- 実施場所 日田市大山町 ひびきの郷、大山ダム
- 参加者 宇美町民 35名

平成25年4月に管理開始した大山ダム施設見学を通して水源地との関わりや水の大切さを認識するとともに、「ひびきの郷」で大山町特産の梅を使った「梅酒づくり」を体験しました。

大山ダム



ひびきの郷



木の花ガルデン



交流会スケジュール

8:00	宇美町出発 バス車中(都市圏の水事情ビデオ上映)
10:00	大山ダム 概要説明・施設見学 ひびきの郷到着
12:00	梅ちぎり体験 昼食
14:00	梅酒づくり 施設見学・梅園散策等
15:00	ひびきの郷出発 木の花ガルテン
17:00	宇美町到着

水源地域公共研修施設利用促進事業(施設利用助成)

対象施設

施設の名称	所在地	助成者数
たかき清流館	朝倉市佐田	506名
ひびきの郷	日田市大山町	168名
椿ヶ鼻ハイランドパーク	日田市前津江町	398名

上記の3施設を利用する福岡都市圏の団体(3名以上)に対し、施設利用の助成(計1,072名)を行い、水源地域の振興に寄与するとともに、住民レベルでの交流を促進しました。



環境対策支援補助金交付団体

福岡都市圏共通の水源地域及び筑後川流域(有明海を含む)において、環境保全活動を行う非営利活動団体(24団体)に対して、活動費の助成を行いました。

団体所在地／活動地域

補助団体名／補助活動名(活動場所等)	
福岡都市圏	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡東部子ども劇場 木を育て自分も育てる 親子で森林活動－下草刈り－(東峰村) ・福岡市水源林ボランティアの会 筑後川上流域の水源林保全活動と水源地域住民との交流活動(日田市大山町田来原) ・NPO法人 はかた夢松原の会 新流域交流連携事業～再発見！水の旅～(筑後川流域) ・地球お守り隊 地球を守る森林保全プロジェクト(日田市中津江村) ・篠栗森づくりの会 あすを夢みる森づくり(篠栗町・鳴淵ダム流域) ・川を住民の手で美しくする会 アユの放流、那珂川・梶原川清掃活動(那珂川町)
筑後川流域	<ul style="list-style-type: none"> ・筑後川まるごと博物館運営委員会 夏のこども自然体験教室(筑後川防災施設「くるめウス」、高良川流域一帯) ・石けんを広め自然環境を守る久留米市民の会 学習活動/石けん使用推進活動/石けん作り教室(久留米市) ・久留米の自然を守る会 野外での自然観察会の実施、環境に関する講演会や調査の実施及び機関紙の発行配布(高良山、高良川等) ・エコアクション後川 筑後川エコアクションプログラム2014「もっと知ろう・感じよう筑後川！」(筑後川中流域) ・筑後川水の友 寺内ダム直上流右岸矢野竹運動公園付近の環境保全活動他(朝倉市)
有明海	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人 有明海再生機構 有明海問題解決に向けた調査研究等の推進 ・NPO法人 有明海ぐるりんネット 冊子「有明海」第10号記念号の発刊 「有明海の幸」消費拡大へ向けた取り組みと「干潟にくらす生き物たち」の観察会
日田市 (大山ダム)	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人 ひた水環境ネットワークセンター リバーフェスタINみくま川/水の森整備/洗たくキャラバン(石けん利用推進) ・NPO法人 大山水環境アスリート 環境保全活動(大山川の清掃)/リバースクールとカヌー教室を清掃活動と兼ねて実施 ・NPO法人 初島森林植物園ネットワーク 環境教育活動/自然観察路整備活動(大山町田来原) ・安川地区 小石原川を美しくする会 小石原川及び野鳥川の除草作業(草刈り、芝刈り、清掃、不法投棄パトロール等) ・あまぎ緑の応援団委員会 森林ボランティア活動(下草刈り・枝打ち・間伐)
朝倉市 (寺内ダム) (江川ダム)	<ul style="list-style-type: none"> ・甘木町「小石原川を守る会」 小石原川の高水敷の芝刈り・除草作業 ・秋月ふるさと俱楽部 小石原川清掃作業(安川地区)及び眼鏡橋草刈り作業(秋月地区) ・グリーンウェイブ 朝倉水源の森実行委員会 グリーンウェイブ朝倉水源の森(子ども環境フォーラム/畜産団地跡地の植樹)
うきは市 (合所ダム)	<ul style="list-style-type: none"> ・うきは市林業研究グループ うきはの森と親しむ日(地域住民との荒廃地への植栽等) ・つづら棚田を守る会 棚田の保全活動 ・巨瀬川を守る会 巨瀬川を美しくする活動(浮羽地区・田主丸地区・吉井地区)



流域連携基金審議会

基金で実施する事項に関し、透明性及び公平性を図るため審議会を設置しています。

平成26年度審議会開催状況

第1回	平成26年7月10日	議題 報告	平成26年度環境対策支援補助金の配分案について 流域連携基金事業の今後の取り組み案について 平成25年度水源林整備促進支援事業の実施状況について
第2回	平成27年1月19日	議題 報告	平成27年度流域連携基金事業(案)について 環境対策支援補助金について 平成26年度流域連携基金事業の実施状況について

審議会委員

区分	氏名	所属・役職	任期
会長	島谷 幸宏	九州大学大学院 工学研究院 教授	
副会長	大槻 恭一	九州大学大学院 農学研究院 教授	
委員	加藤 浩	西南学院大学 経済学部 准教授	
委員	正能 照也	中小企業サポート福岡 アドバイザー	
委員	山形 紀子	西日本新聞社 西日本会 事務局長	平成26年9月1日から 平成28年8月31日まで

福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金条例

平成16年11月8日 条例第3号

- (設置) 第1条 福岡都市圏共通の水源地域及び流域に対して、交流推進事業や森林保全、環境対策、地域振興等の支援事業を行って連携を図るとともに、もって相互理解を深めるため、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金(以下「基金」という。)を設置する。
- (積立て) 第2条 基金として積み立てる額は、歳出予算をもって定める額とする。
- (管理) 第3条 基金に属する現金は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第241条第7項の規定により保管するほか、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。
- (運用益金の処理) 第4条 基金の運用から生じる収益は、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携事業特別会計歳入歳出予算に計上し、福岡都市圏共通の水源地域及び流域に対して、交流推進事業や森林保全、環境対策、地域振興等を図るために必要な費用に充てるものとする。
2 前項の規定により必要な費用に充て、なお、剩余金があるときは、当該剩余金は、基金に積み立てるものとする。
- (繰替運用) 第5条 管理者は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法及び期間を定めて基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。
- (処分) 第6条 管理者は、基金の設置目的を達成するため必要があると認めるときは、これを処分することができる。
- (委任) 第7条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に關する事項は、管理者が定める。
- 附 則 この条例は、平成17年4月1日から施行する。

福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金条例施行規則

平成17年3月22日 規則第7号

- (趣旨) 第1条 この規則は、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金条例(平成16年福岡都市圏広域行政事業組合条例第3号)の施行に關する必要な事項を定めるものとする。
- (対象地域等) 第2条 基金で実施する事業の対象地域は、福岡都市圏共通の水源地域及びその流域(有明海を含む。)とし、基金で実施する事業は、次の各号のいずれかに該当する事業とする。
- (1) 水源地域及び流域との文化、スポーツ、植樹祭等の交流推進事業
 - (2) 水源地域の育林、造林、その他荒廃林対策等への支援を行う森林保全事業
 - (3) 福岡都市圏地域住民の総合学習及び生涯学習の場として、公共的な研修施設等の利用又は活用を支援する地域振興支援事業
 - (4) 森林の育成及び保全に関する活動等による環境保全への支援を行う環境対策支援事業
 - (5) 前各号に掲げるもののほか、その他支援が適当と認められる事業
- (運営委員会及び審議会) 第3条 基金で実施する事項に關し、事業の選定及び事業の内容、計画等を審議するため、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金運営委員会(以下「運営委員会」という。)を設置する。
- 2 基金で実施する事項に關し、透明性及び公平性を図るため、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金審議会(以下「審議会」という。)を設置する。
- 3 審議会は、運営委員会で審議した事項に關し審査を行う。
- 4 運営委員会及び審議会の組織及び運営に關し必要な事項は、別に定める。
- (規定外の事項) 第4条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に關し必要な事項は、福岡都市圏広域行政事業組合管理者が定める。
- 附 則 この規則は、平成17年4月1日から施行する。
- この規則は、平成27年4月1日から施行する。

流域連携基金イメージソング

福岡都市圏になくてはならない筑後川に感謝を込め、また、流域連携基金事業を広くPRするためのイメージソングです。
※福岡都市圏ホームページでダウンロードできます。ぜひお聴きください。

筑後川にて 作詞、作曲、歌／加藤淳也（シンガーソングライター、ラジオパーソナリティ／那珂川町出身）

1. 水面に映る空の青に あなたをかさねてみた
元気でいますか？ 変わりはないですか？
今日もどこかで笑ってますか？

河川敷から投げた石が 水のうえ走ってく
うまくいかなくて ふてくされたりして
人は今日だって育まれる

とめどなく とめどなく
流れ続ける中で 守られる景色も そそがれる愛も
全部全部 感謝しよう

筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる
森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ
人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気でいますか？
そんなふうに生きてるから 川の流れはあなたそのもの

2. 土手にしゃがんだ筑後の花火 みんなで見上げながら
夜空ハジケタ 誰かさんの記憶
水辺で見つけた少年の笑顔

街の灯りが優しくうつる 流れをながめながら
虫の鳴き声 季節を越えていく
清らかさゆえに育まれる

いつだって いつだって
ゆるやかで優しくて 守られる景色も そそがれる愛も
全部全部 感謝しよう

筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる
森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ
人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気でいますか？
そんなふうに生きてるから 川の流れはあなたそのもの

筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる
森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ
人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気でいますか？
そんなふうに生きてるから 川の流れはあなたそのもの
僕そのもの

街頭キャンペーン(P7~8)
勝浦小・姫治小かつぱリングin勝浦(P10)

ありがとう「水」ふれあい交流会(P6)
街頭キャンペーン(P7~8)
筑後川のめぐみフェスティバル(P13~14)

街頭キャンペーン(P7~8)

久留米市 筑後川河川美化「ノーポイ」運動(P19)
かつぱリング in ちくご川(P11)

柳川市 有明海クリーンアップ作戦(P19)

水郷ひたの森づくり(P18)

日田市大山村 水源林整備促進支援事業(P19)
" 水源地"大山"体験事業(P20)
" 公共研修施設利用助成事業(P20)

日田市前津江町 家族で満喫！水源地「椿ヶ鼻」(P16)
" 公共研修施設利用促進事業(P20)

日田市中津江村 200海里の森づくり植樹交流会(P17)
日田市上津江町 「もり」の交流会(P12)

平成26年度流域連携基金事業 実施場所

街頭キャンペーン(P7~8)

第17回糟屋地区中学生地域交流サッカー新人大会(P12)

街頭キャンペーン(P7~8)

かつぱリング2014「水の学習会」と「交流キャンプ」(P9)

朝倉市 水源林整備促進支援事業(P19)

" 公共研修施設利用促進事業(P20)

うきは市 茶摘み体験 in うきは市(P15)

" 水源林整備促進支援事業(P19)

事業組合構成

福岡地域	福岡市
筑紫地域	筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市・那珂川町
糟屋地域	古賀市・宇美町・篠栗町・志免町・須恵町・新宮町・久山町・粕屋町
宗像地域	宗像市・福津市
糸島地域	糸島市

編集・発行

福岡都市圏広域行政事業組合

〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1-6F

TEL.092-733-5004 FAX.092-733-5005

《メール》 fvgv9840@mb.infoweb.ne.jp

《ホームページ》 http://www.fukuoka-tosiken.jp/



この印刷物は自然環境保護のために再生紙を使用しております。
また、大豆油インキを使用しております。

発行／平成27年3月

印刷／株式会社 フラウ 主婦生活総合研究所